

コース設定マニュアル

守山市グラウンド・ゴルフ協会

守山市グラウンド・ゴルフ協会は、立入健康G・G場、川田G・G場に於いて会員の技術向上、G・G継続意欲（飽きない）等の目的で変化に富んだコース設定を月替りの交代制で当番（川側・堤防側と分ける）の会・クラブが毎週火曜日に行います。但し、大会が行われる週についてはコース設定を行わない場合があります。（当番は期初めに設備担当責任者が周知徹底する。）

1, コース設定に使用する道具

- ① 巻尺② 金槌 ③ U字釘 ④ 予備品（スタートマット、ゴムティー）

2, 設定の順序

- 1) ホールポスト設置場所決定 ⇒ スタートマット設置場所決定 ⇒ 足場マット
接地の順番で設定を行う。

3, 設定の基本

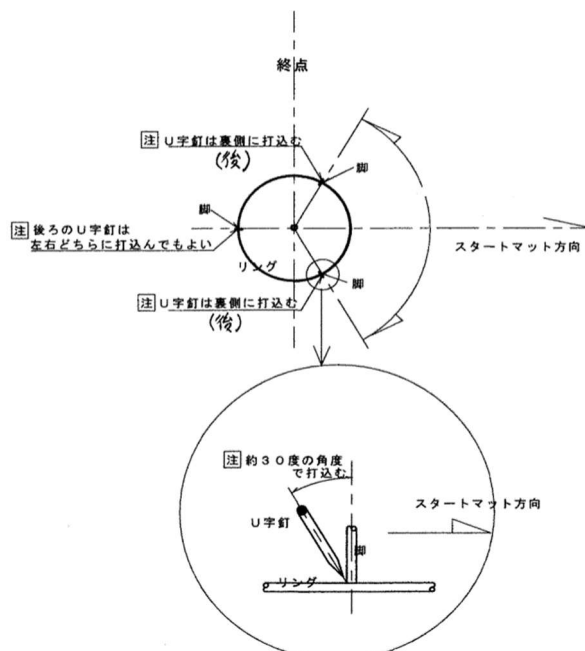
1) ホールポストの設置

- (1) ホールポストの杵は全てが地面に接地し座りの良い場所に設置する。

- ① 杵が浮いた状態の場合は砂で補正を行うこと。

- (2) スタートマットに角度を正対させて3本のU字釘で固定する

- ① U字釘は前足の後側に2本、後足は左右いずれかに打つ。但し股釘はダメです。
② スタートマットと正対は3m後方より目視確認する。



2) スタートマットの設置

(1) 右打者、左打者に対して不公平にならないこと。

- ① 植木等邪魔にならずスウィングが出来ること。
- ② 左右前後の傾斜に注意する。

(2) マットは2枚重でゴムティーをセットし、下側のマットをホールポスト方向に設置する。

(3) ホールポストに正対させて3本のU字釘で固定する

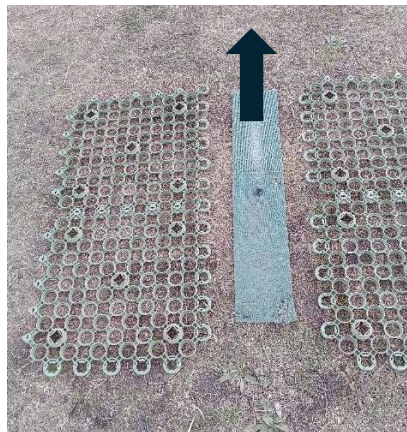
- ① U字釘は一端全部マットより抜き取る。(釘が斜めに打込まれ固定不十分)
- ② 4本のU字釘で固定すると力がマットに掛かり過ぎて消耗が激しく1カ月と持たない。
- ③ ホールポストと正対は3m後方より目視確認する。

(4) マットの劣化状態(擦れ具合)を見てコース設定時に交換を行う。

3) 足場マットの設置

(1) 足場マットには裏表があります。裏側はつるつるした状態で滑り易くなっています。

(2) 足場マットには前後があります。丸く成型されている方が前です。(スタートマット側とする)



4) 設定の注意点

(1) 連続した距離のホールは作らない。

- ① コースの1番ホールと8番ホールが同じ距離とならない。
- ② コースをまたぐ場合、前コースの8番ホールと次コースの1番ホールが同じ距離にならない。

(2) 渋滞させないため、50mの前ホールを15mにしない

(3) 50mホールのスタート地点のスペースは広くとる。(待機スペース)

(4) 次ホールに移動する場合は邪魔にならないよう通路を確保する。

(5) ホールとホールがクロスしない間隔をとる。

(6) 雨予報想定したホールとする。(水たまりに注意し避けること)

(7) OBになり易いホールは作らない(植込み、通路との間に十分な余裕がない)

(8) 堤防の傾斜を利用するホールはあえて作らない。

(9) 狭い隙間を利用するホールはあえて作らない。

- (10) 傾斜の途中にホールはあえて作らない。(一度入っても戻って出る)
- (11) 山(コブ)の頂点にホールはあえて作らない。(平らなスペースが必要)
- (12) 次ホール(スタート位置)とホールポストが「タテ」に重ならない。

以上